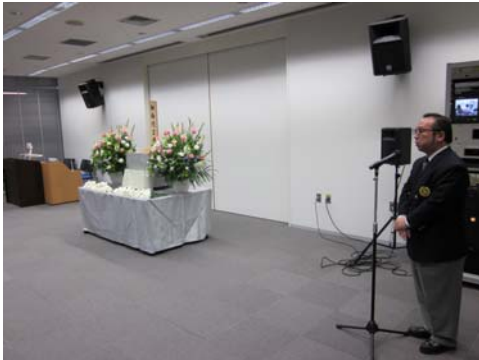


平成23年実験動物慰霊祭

(独)国立成育医療研究センターでは医学の進歩のため犠牲となった実験動物への感謝と慰霊のため、さらに、「動物愛護法」の精神を確認するため、毎年、実験動物慰霊祭を開催しております。平成23年は、12月22日(木)午前11時より、研究所2階セミナールーム21において開催いたしました。山下部研究所事務専門職の司会により、黙祷、研究所長式辞、献花、実験動物管理室長挨拶(3Rの原則の*確認)、研究所副所長謝辞を行いました。参加者は病院、研究所と事務関係者合わせて125名でした。当センターは平成23年もヒトES細胞株を樹立するなど代替方法の確立に努めていますが、今後も一層、3Rの原則を促進して参ります。



山下部専門職の開式の辞



式場の様子



献花

*3Rの原則: 動物実験の際に、苦痛の軽減(Refinement)、数の削減(Reduction)、代替方法の確立(Replacement)に務めることをいう。



研究所長式辞



献花



副所長謝辞